

地域で暮らす医療的ケア児を支援する 看護師を増やそう！

急速に進む少子化、地域包括ケアシステムの構築など、社会の動向に対して、医療施設、自宅、学校、通所・短期入所施設、児童福祉施設等、どの場でもこどもの命を守り、成長発達促進に向けてこどもの生活過程を整え、家族の力を引き出すという小児看護の考え方が基本的に必要です。日本小児看護学会では、地域の場でこどもと家族を支援することができる人材養成研修を、30周年記念事業として開始する予定です。その第一弾として、今回の研修を下記のように企画しました。

対象：学会員、および一般参加の看護師、保健師等 60～80名程度／1回

日時：① **関西（神戸）**：2019年1月12日（土）10:00～16:00

ユニバープラザ2Fユニティ（神戸市学園都市）

② **関東（東京）**：2019年2月9日（土）10:00～16:00

ワイム貸会議室四谷3丁目

参加費：会員 無料、非会員 3000円(税込み)

プログラム

1. 社会・医療の動向と小児看護の役割

名古屋大学医学部保健学科 奈良間美保

2. 在宅移行支援

兵庫県立大学看護学部 河俣あゆみ

3. 学校看護

兵庫県立大学看護学部 勝田仁美

4. 訪問看護

株式会社 スペースなる 梶原厚子

5. 多職種連携

大阪発達総合療育センター 南大阪小児リハビリテーション
病院 近藤正子

6. グループワーク

今こそ、自身の場から地域へと、知識を広げ、つなげよう！

【申し込み】締切り：関西：2018年12月25日 関東：2019年1月28日

下記をご記入の上、メールでお申し込みください。

①所属部署 ②氏名 ③小児看護経験年数 ④会員（日本小児看護学会会員No.）/非会員

⑤連絡の取れるメールアドレス ⑥参加希望会場（関西 or 関東）

【注意事項】* 申し込み後、受付番号をお知らせします。メール着信の拒否や制限をされている方は、申込先メールからメールが着信できるように設定をお願いします。

＜申込先＞E-mail： jschn@cnas.u-hyogo.ac.jp

（事務局：兵庫県立大学 河俣あゆみ）

一般社団法人日本小児看護学会 担当

総務委員会 委員長 奈良間美保

小児看護政策委員会 委員長 及川郁子

教育委員会 委員長 勝田 仁美

診療報酬検討委員会 委員長 添田啓子

①関西会場

大学共同利用施設 UNITY (ユニティ)

兵庫県 神戸市西区 学園西町1丁目 1-1 ユニバープラザ2F
神戸市営地下鉄の学園都市駅改札口を外に出て右に行き、高架橋の上に出ますので通りすぎて、右の建物です。1階にコンビニがありますので、その先に自動ドアの入り口があります。その2階が会場です。



電車でのアクセス最寄駅：
神戸市営地下鉄 西神・山手線 学園都市駅改札を出て右折、徒歩1分
(駅の南隣のビル)

②関東会場

ワйм貸会議室四谷三丁目

東京都新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル6F

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車1番出口徒歩1分

<http://waimgroup.co.jp/space/yotsuya/access.html>

